

## 第36回松山市長旗争奪学童軟式野球大会実施要項

- 1 目 的 小学生におけるスポーツクラブの育成を図る一環として、少年に広く実践の機会を与え、技術の向上を図ると共に、心身ともに逞しい青少年の健全な育成に資することを目的とする。
- 2 主 催 松山市軟式野球連盟
- 3 後 援 松山市・松山市教育委員会
- 4 期 日 令和3年6月26（土）・27日（日） 予備日:7月3（土）・4（日）・11日（日）  
※高円宮賜杯第41回全日本学童軟式野球愛媛県大会の関係で、変更になる場合があります。
- 5 会 場 マドンナスタジアムほか
- 6 参 加 資 格 (1) 松山市内の小学校に在籍または、松山市を活動拠点とする小学生で編成されたチームとする。  
(2) ベンチ入りは選手20名以内及び、代表者・監督・コーチ（2名以内）・マネージャー・スコアラーの26名以内とする。  
但し、上記の他に熱中症対策要員等、特にベンチ入りを認める場合がある。
- 7 参 加 料 15,000円（下記の代表者会議にて納入のこと。）
- 8 申 込 み (1) 期 限 令和3年6月11日（金） 期日厳守  
(2) 提出先 〒790-0845 松山市道後今市6-18  
松山市軟式野球連盟事務局  
(3) 様 式 別紙申込書による。
- 9 抽 選 代表者会議にて行う。
- 10 代表者会議 令和3年6月15日（火）19:00から松山市市坪西町625-1 坊っちゃんスタジアム内「第4会議室」にて行うので、各チーム代表者の大人1名が出席すること。（感染予防対策のため）
- 11 試合方法 (1) トーナメント7回戦とし、5回以降7点差及び降雨、日没等のコールドゲームを適用する。  
(2) 決勝戦及び3位決定戦を除き、90分を過ぎて新しいイニングへ入らないものとする。  
(3) 規定のイニングを終了または、時間切れ同点の場合は、タイブレイク制を適用する。  
※タイブレイク制  
継続打順の無死1・2塁とする。従って前回の最終打者を一塁走者とし、二塁走者は順次、前の打者とする。  
(4) 同一日における投手の投球制限に関する事項に注意すること。（大会運営規定10）
- 12 競技規則 「2021年公認野球規則」及び「2021年全日本軟式野球連盟競技者必携/学童野球に関する事項」を適用する。
- 13 使用球 全日本軟式野球連盟公認 ケンコーJ号球  
各チーム、試合毎に新球2個提出のこと。
- 14 注意事項 (1) 本大会は「JSBB感染予防対策ガイドライン」に従い実施する。  
(2) 参加チームは試合前に「健康チェックシート」を提出すること。  
(3) 開会式は行いません。  
(4) 打者・次打者・走者及びベースコーチは両耳付きヘルメットを、また、捕手はヘルメット及びスロートガード付きマスク・プロテクター・レグガードを必ず着用のこと。  
(5) ベンチは、若番を1塁側とする。  
(6) 競技中に発生する傷害については、応急処置以外はすべて本人の責任において処置するものとする。（往復途上の事故等も含む）